

利根川低地下流部における沖積層の堆積相と放射性炭素年代  
Sedimentary facies and radiocarbon dates of the Alluvium in the lower reaches of the  
Tone River

田辺 晋<sup>1\*</sup>, 水野清秀<sup>1</sup>  
Susumu Tanabe<sup>1\*</sup>, Kiyohide Mizuno<sup>1</sup>

<sup>1</sup>産総研

<sup>1</sup>AIST

産総研では、2011年東北地方太平洋沖地震の際に顕著な液状化被害のあった利根川低地下下流部において、液状化層の特定とその基礎的な地質情報となる沖積層の層序の把握のためにオールコアボーリング調査を実施した。本発表ではそのうち利根川左岸の茨城県稲敷市と潮来市、千葉県香取市において掘削した6本のボーリングコア堆積物の堆積相と放射性炭素年代について報告する。

キーワード: 利根川, 沖積層, 堆積相, 放射性炭素年代, 上げ潮三角州

Keywords: Tone River, Alluvium, sedimentary facies, radiocarbon date, flood tidal delta